

～学びと育ちの連続性～

## 浦幌小中一貫CS便り

平成 26 年 8 月 25 日 (NO.25)



浦幌町教育委員会

浦幌町教育研究所

### 浦幌地区小中合同研修会

#### (1) 浦幌学園初の小中合同研修会

7月18日、浦幌中学校(平岡弘孝校長)において、仮称浦幌学園(浦幌小、厚内小、浦幌中)の全教職員が参加した「小中合同研修会」が開催されました。

小中一貫CSを目指した浦幌学園初の合同研修会であり、昨年のジョイント教室「ストリズム体操」や「小中合同学習サポート」などに続く価値ある教育実践です。

#### (2) 5 教時一公開授業参観

浦幌中学校の鳥居真之教諭が、1 学年理科「気体とその性質」の授業を公開しました。深い教材解釈や卓越した指導力、共感的理解に基づく望ましい信頼関係のある授業でした。

生徒の自己評価によると、よく理解できた(29名)、理解できた(3名)、理解できなかった(皆無)というすばらしい結果でした。



鳥居先生の指導



#### (3) 6 教時一研究協議

授業後、参観者全員で学習過程における導入や課題設定のコンパクト化と終末の時間の確保、習熟の徹底などについて協議しました。

授業学年を送り出した小学校教師からは、理科教師の優れた専門性や成長した生徒の姿に感動した様子が伝えられました。

また、授業観や指導観の違い、評価の観点の重点化、板書構成の工夫など、異校種間ならではの活発な意見交換がなされ、大きな成果を収めた小中合同研修会となりました。

**7月28～30日、浦幌小・中学校合同の「夏休み学習サポート」が、町中央公民館で行われ、3日間で延べ98名の子どもたちが勉強に汗を流しました。**

**浦幌小・中学校の教諭や町教委職員、のボランティアの地域慈住民がサポート役を務め、子どもたちは「夏休み版チャレンジテスト」や宿題などに真剣に取り組んでいました。**



夏休み学習サポート